

第1回 美しい緑と花の町・ルーイエナ町民訪問記

36人の町民が訪れたルーイエナの町は、美しい花々が咲き乱れ静かで豊かな農村風景が広がっていました。姉妹都市として縁結びしたルーイエナは果たしてどんな町だったのでしょうか。今月から6回に渡って、団員が見た訪問記をご紹介します。



「ドキドキ」「ワクワク」で感激・感動の日々

私たちは、昨年東川町と姉妹都市提携をしたラトヴィアのルーイエナ町に行ってきました。

想像してください。



ライラックの大きな木がたくさんあり、きれいな花が咲き誇り、歩いていると甘い香りがするところを…。大きな高い木がたくさんあり、1本の木から何種類もの鳥のさえずりが聞こえるところを…。

緑の土地が広がっていて、窓がたくさんある家が点在しています。家の周りには畑があり、牛がいます。煙突にはコウノトリが巣を作り、地面にはモグラがいた跡があります。

青くて高い空が、どこまでも、どこまでも、広がっています。ルーイエナに立った私は何かから解放されたような透明な気持ちになりました。

風景だけでも夢のようなところなのに、まだまだ素敵なことが続きます。

ルーイエナの役場の方たちが優しい笑顔で私たちを迎えてくれ、私たちみんなにライラック、チューリッ

プ、スズランなどからなる手作りのブーケをプレゼントしてくれたのです。

長いフライトの疲れが一気に消え去りました。とてもかわいらしいブーケだったのですが、日本に持って帰ることは出来ないでホテルの部屋に飾りました。

ホテルで同室になった方が、ブーケからライラックと他数種類の花と葉を選んでコースージュを作ってくれました。私にと

って、花で迎えられたり花を身につけることは非日常的なので「ドキドキ」「ワクワク」しました。そのコースージュを胸につけて町のお祭りに参加し、歓迎会に出席しました。



夜9時からの歓迎会。白夜なので9時でもまだ明るくて、とても不思議な感じでした。

歓迎会はレストランでの食事会でした。飾られたたくさんの花と緑、キャンドル、おいしい料理とおしゃべりで、ルーイエナの方たちの優しい気持ちと歓迎してくれている気持ちとが伝わってくるすばらしい歓迎会でした。

初日、私たちはもう、ルーイエナ町を大好きになっていました。

この翌日、ルーイエナの方々に茶道を披露し、私たちはルーイエナ特産のとてもおいしいアイスクリームをたくさんごちそうになりました。



そして桜の植樹、企業訪問、日本博物館予定地見学、一般家庭でのお茶や夕食、社会保健センター見学、移動途中での海での休憩、写真展、展示ホールの見学、パン工場見学、日本食の披露、送別会…と、感激・感動の日が続きました。



私は初日の感動の一部を記しましたが、私の言葉ではルーイエナ町とルーイエナの人々のすばらしさを伝えきれないのが残念です。

次号からは別の方がラトヴィアでの話をお知らせします。どうぞ楽しみに！

主婦、三輪 裕子さん



滞在初日、「ルーイエナ町名前の日」をみんなで祝い（お祭り会場のセンター広場）

滞在初日、「ルーイエナ町名前の日」をみんなで祝い（お祭り会場のセンター広場）

5月29日から6月2日まで5日間（全日程は5月28日から6月3日まで7日間）、公式交流訪問団から町民36人の一行がラトヴィア共和国ルーイエナ町の地を踏みました。

リガ空港では、姉妹提携のため、昨年7月本町を訪れたグラートキンス議長（町長）らが迎えてくれました。

町の温かい歓迎を受け、ルーイエナに到着した滞在初日にちょうど始まった「ルーイエナ町名前の日」のお祭り会場に出席。町の名前を

かたどった特大ケーキを町民と一緒に食べ、町の名前の日をお祝いしました。

交流式典では、昨年東川町に送



町の名前をかたどった特大ケーキをみんなで食べ、町の名前の日をお祝い

訪問団員は、滞在期間中ルーイエナや首都・リガ市内などの見学をする一方、和服を着て抹茶やお茶を立てる茶道や、「手巻きずし」「いなりずし」「餅つき」など、日本の伝統的な食文化を紹介。伝統音楽・和太鼓の演奏と盆踊りの実演、日本の節句「端午の節句」「桃の節句」など、理解を深める取り組み交流をしました。

町の名前をかたどった特大ケーキをみんなで食べ、町の名前の日をお祝い

設置する序幕式に参列。日本から持って行ったエゾヤマザクラの苗木も、両町友好のシンボルとして植樹しました。

られた友好記念の井戸ポンプと同じ形の井戸ポンプを町のセンター広場に設置する序幕式に参列。日本から持って行ったエゾヤマザクラの苗木も、両町友好のシンボルとして植樹しました。

ラトヴィア・ルーイエナ町に初の親善訪問団 町民交流に架け橋作つた友好訪問

中欧・ラトヴィアでは、美しい緑の季節・初夏が町民交流訪問団を待っていました。6月初旬、姉妹都市提携を結んだラトヴィア共和国ルーイエナ町に、初の町民交流訪問団（町長・浜辺啓町議長を議長）を派遣。グラートキンス議長（町長）や昨年本町を訪れてくれたルーイエナの皆さんと再会を果たし、友好親善に大きな成果を果たして帰国しました。

真つ青な空の下には、北海道に似た懐かしい初夏の風景が広がっていました。

5月29日から6月2日まで5日間（全日程は5月28日から6月3日まで7日間）、公式交流訪問団



友好の井戸ポンプの除幕式